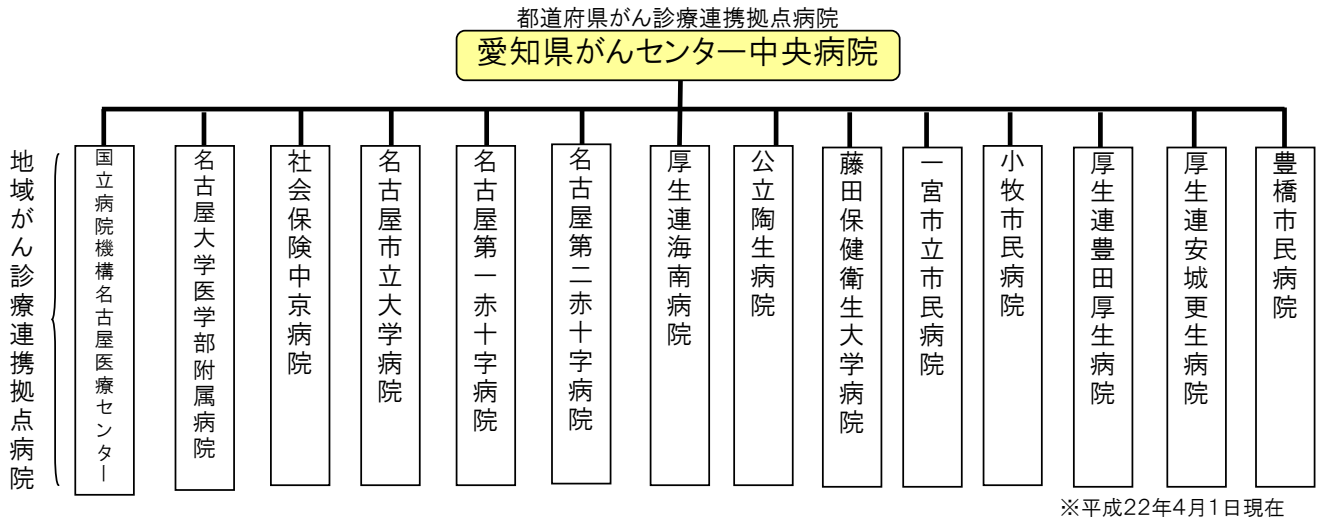


## 愛知県におけるがん診療連携拠点病院の連携体制



### 《愛知県におけるがん診療連携拠点病院に係る連携体制の考え方》

- 13ある地域がん診療連携拠点病院を県がんセンター中央病院が束ね、相互に連携を図り、がん診療の拠点となります。
- 県内人口の3割以上を占める名古屋医療圏には県がんセンター中央病院を始めとして7つの拠点病院を整備し、名古屋医療圏を県内のがん診療の拠点とします。
- 名古屋医療圏の名古屋大学及び名古屋市立大学は多様な人材を供給する役割も合わせ持つ拠点病院となります。
- 名古屋医療圏の東西南北に位置する4つの地域がん診療連携拠点病院はそれぞれの得意分野の拠点となります。  
(国立病院機構名古屋医療センター、社会保険中京病院、名古屋第一赤十字病院、名古屋第二赤十字病院)
- その他の医療圏においては、各医療圏の拠点病院が中心となり、連携機能を発揮して、地域の拠点となります。

